



中根総領事の

年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます！

令和6年、辰年の新たな一年が始まりました。申辰にあたる本年は、これからの成長をさらに形作っていく年といわれています。カルナターカ州在位の皆様におかれては、この一年の抱負を立て期待を膨らませていることと思いますが、皆様にとつて、本年が健やかでより実り多き年となることを願っております。

昨年は当地において、G20財務大臣・中央銀行総裁会議及びデジタル担当大臣会議、それに付随する多くの国際会議が開催され、ベンガールの国際都市としての認知度を引き上げました。

また、経済の動きも活発化し、一昨年3月に岸田総理が発表した5年間で5兆円の対インド官民投融資やカルナターカ州政府の外国企業誘致策を受け、日本企業の新たな投資計画、既進出企業の事業拡大等の動きも顕著です。

文化交流面をみれば、当館及びインド関係団体等が実施した「ジャパン・フード・フェスト(和食セミナー)」や「すし展示会」、「ジャパン・フード・ハツバ」には、それぞれ千人から数千人規模の来場があるなどいずれも盛況で、当地の方々の日本及び日本文化への関心の高さが感じられます。

こうした中、本年においても、日印関係の更なる深化、人的交流の強化を念頭に、要人の往来をはじめ、各種文化行事や特定技能制度の活用による人材の育成・派遣など、多くの事業が予定されています。

当館としても、かかる取組をしっかりと進めるとともに、引き続き在留邦人の皆様が安心安全に当地で生活できるよう、各種情報の発信と良質な領事サービスの提供に努めていく所存です。

どうぞよろしくお願いたします。

